

東京 2020 オリンピック

高藤直寿選手 金メダルおめでとう!!



柔道男子60kg級 高藤直寿選手試合結果

2回戦 対 ヨレ・フェルストラーテン (ベルギー)

【結果：一本勝ち (内股)】

準々決勝 対 ルフミ・チフビミアニ (ジョージア)

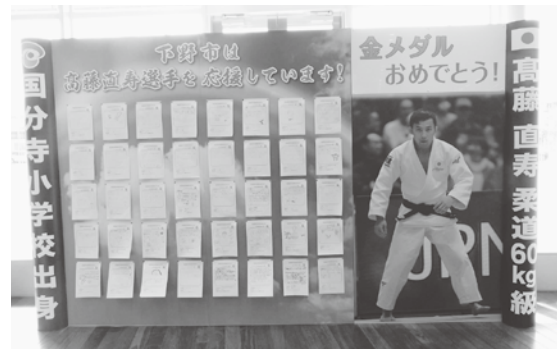
【結果：対戦相手の反則 (指導×3) による勝ち】

準決勝 対 エルドス・スメトフ (カザフスタン)

【結果：技あり (隅落とし) による勝ち】

決勝 対 楊勇緯 (台湾)

【結果：対戦相手の反則 (指導×3) による勝ち】



市民から寄せられた応援のメッセージが市役所の市民ロビーに飾られました。

金メダル獲得、祝福コメント 高藤直寿選手下野市後援会長 倉井洋治氏

子どもの頃から目標としてきた「オリンピックで金メダルをとる」ことを見事達成した高藤選手に、心からおめでとうと言いたいと思います。

前回のリオデジャネイロオリンピック大会でも金メダルを目標に戦い、結果は銅メダルでした。オリンピックでのメダル獲得は十分にすごいことなのですが、高藤選手はこの結果に満足することなく、すぐに気持ちを切り替え、自分の目標である金メダル獲得に向けて練習に取り組んできました。5年間の日々の努力、その成果が今大会の日

本選手金メダル獲得第1号として見事に結実し、後に続く日本選手の活躍につながったと思っています。

幼稚園のときに父親と一緒に観戦した大会をきっかけに柔道に興味を抱き、小学生から柔道をはじめた高藤選手が、母親とともに毎日のように柔道の練習に来ていたころを懐かしく思い出しました。

子どもの頃、少し恥ずかしがり屋だった高藤選手が、母親に背中を押されながら練習をしていた様子を思うと、オリンピックの大舞台で世界の強豪と堂々

と渡り合い勝ち進んでいく姿は、感慨深いものがあります。

今回の金メダルは、高藤選手が日々積み上げてきた努力の結晶であり、その努力に心からの敬意を表したいと思います。

そして、多くの市民の皆さまの応援が、高藤選手の力になったことと思います。応援していただいた皆さまに、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

後援会では、今後も高藤選手を応援してまいります。ご支援のほど、よろしく願いいたします。